

ＣｏＣｏからチャレンジ・こがねい
（改善改革運動）

報告書

令和４年度版

小金井市企画財政部（行政経営担当）

令和５年３月

目次

1	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	「改善取組」とは・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	令和4年度C○C○からチャレンジ・こがねいの内容・・・・・・・・	4
	① 経過	
	② 報告取組数、優秀取組等の選考について	
	③ 優秀取組等について	
	④ 最多取組実施部署について	
4	優秀取組等の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	① 最優秀取組	
	② 優秀取組	
	③ 奨励取組	
5	取組一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・	20

1 はじめに

平成24年度の職員アンケート調査において、行財政改革を理解しているとする職員が47.1%、行財政改革に自分自身で取り組んだ実績のある職員が20.7%に留まりました。

これを踏まえ、「行財政改革プラン2020」（計画期間：平成29年度～令和2年度）における11の重点取組の一つとして「職員の意識改革」が位置付けられ、その具体的な取組として改善改革運動の実施が盛り込まれました。

「行財政改革2025」（計画期間：令和4年度～令和7年度）においても、優先的取組の一つとして位置付けられていることから、令和4年度においても、改善改革運動「C〇C〇からチャレンジ・こがねい」を実施しました。

C〇C〇からチャレンジ・こがねいの主な目的は以下の3つです。

- ① 職員一人ひとりが日々の業務を見直し、自ら積極的に課題解決に取り組む意識づくり
- ② 課題解決に携わった経験を職場や庁内で共有し、誰もが改善に前向きになれる職場風土を作ること
- ③ 改善の結果として市民サービスの更なる向上、業務効率化等を図ること

C〇C〇からチャレンジ・こがねいを通して、「実際に行動に移し、全庁的な共有につなげていく」ことで、職員がより前向きに、更なる改善改革に取り組んでいける職場環境を作っていく必要があります。

2 「改善取組」とは

C o C oからチャレンジ・こがねいでは、業務や職場環境等について職員が自ら発案して改善した取組を「改善取組」とし、報告・審査・表彰等の対象としています。

「改善取組」には、大きく分けて次の4つの観点があります。

ア 市民サービスの向上となるもの

市民の利便性等の向上につながる取組

イ 経費の削減及び歳入の増加となるもの

コスト削減や収入増につながる取組

ウ 業務の効率化が図られるもの

業務効率化につながる取組（具体的な財政効果が明らかな場合はイ）

エ その他行財政運営上有益であるもの

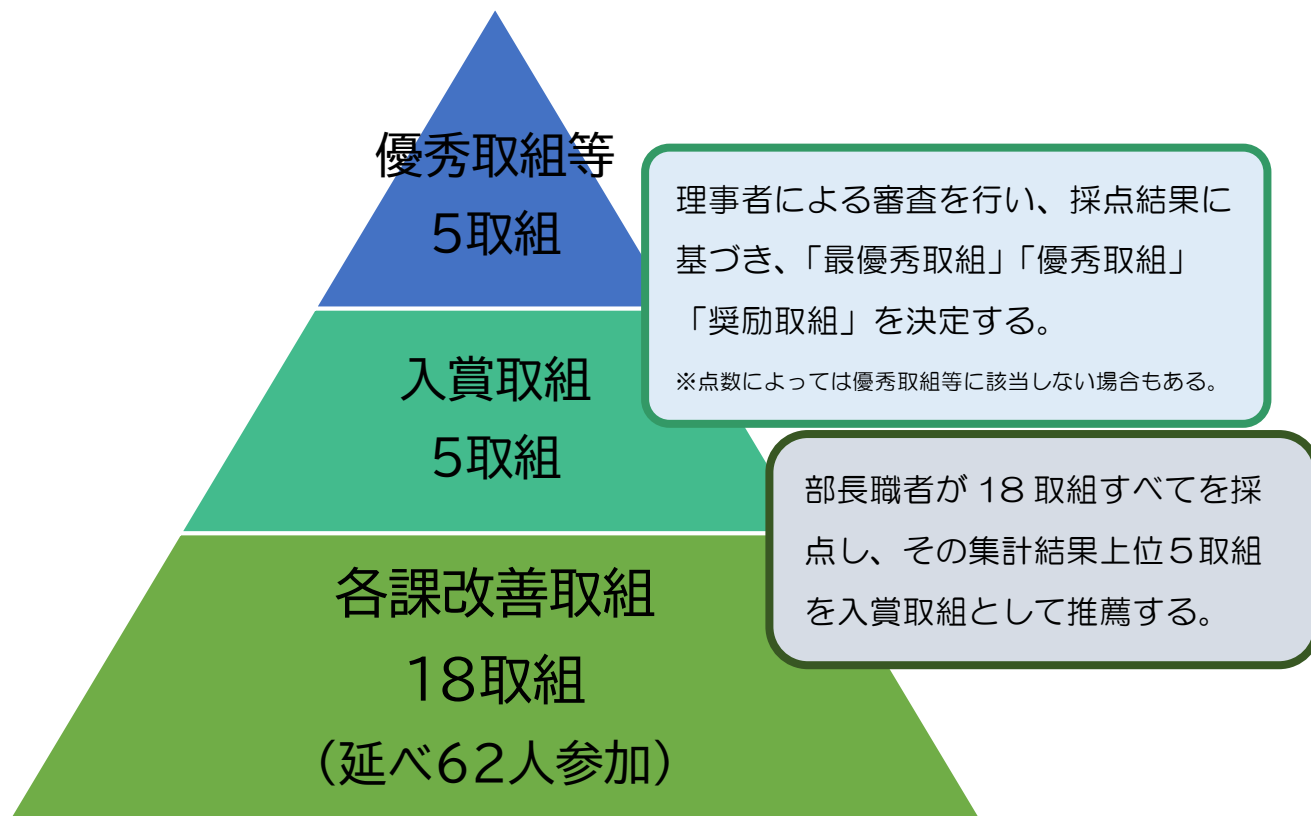
その他職場風土の改善等につながる取組

3 令和4年度C o C oからチャレンジ・こがねいの内容

① 経過




12月6日(火)	・庁内通知
12月6日(火) ～令和5年 1月13日(金)	・改善取組報告期間 ・報告フォローアップ期間(12月16日(金)～12月23日(金)まで)
1月20日(金) ～同27日(金)	・部長職者による入賞取組の推薦
2月14日(火)	・行財政再建推進本部にて部長職者推薦取組実施者によるプレゼンテーション
2月20日(月)	・優秀取組等選考委員会(理事者)
2月28日(火)	・行財政再建推進本部にて優秀取組等の報告 ・優秀取組等実施者に通知
3月27日(月)	・表彰式(関係者のみ)
3月末頃	・報告書のホームページ公開

② 報告取組数、優秀取組等の選考について



③ 優秀取組等について

令和4年度C o C oからチャレンジ・こがねい 優秀取組等実施者

種別	取組名・取組実施者
最優秀取組 	取組名：無料GISの活用による業務効率化 実施者：まちづくり推進課職員
優秀取組 	取組名：納付書の訂正は手差し印刷で重ねて解決。 実施者：総務課職員
	取組名：「真に正規職員が担当すべき業務の精査」と会計年度任用職員との役割分担の試験的見直し 実施者：子育て支援課職員
奨励取組 	取組名：コンサルいらずの子どもワークショップ 実施者：環境政策課職員

③ 最多取組実施部署について

令和4年度C o C oからチャレンジ・こがねい 最多取組実施部署

順位	件数	参加者数	所属課
1位	4件	15人	 管財課
2位	4件	14人	 総務課

※ 取組件数が同数の場合は、参加者数の多い課を上位とする。

※ 3位は取組件数が1件のため対象外とする。

4 優秀取組等の紹介

最優秀取組



無料GISの活用による業務効率化

改善前

- ・情報が紙台帳や図書、データベース等に分散している。（情報のバラつき）
 - ・調査の際、膨大な図書を調べるため時間がかかっている。（作業負担）
 - ・情報が分散しているため、調査漏れ等のリスクがある。（作業品質）
- <情報の例>
宅地開発の情報、生産緑地、窓口相談情報、懸案情報、都市施設などの情報

改善後

- ・無料GISを導入し、情報をGISで一元管理した。（情報の一元化）
- ・必要な情報を多角的に参照できるようにした。（作業負担の改善）
- ・業務フローにGISの登録作業を追加した。（作業漏れの防止）

効果

- ・無料GISの活用により、業務効率化が図られた。
 - ・情報の一元管理により、必要なときに必要な情報が取得可能となった。
 - ・多角的に情報を把握できるため、調査漏れの防止につながった。
 - ・情報の定量化、視覚化により、現状把握や分析が可能になった。
- <副次効果>
- ・業務改善の効果が通常業務で実感できるため、改善に関する考え方が課内に浸透した。（職場風土の改善
 - ・職員の意識改善）
 - ・他部署へ展開することで、更なる業務効率化につながるようになった。（横展開による業務効率化）

実施者のコメント ✨

照会対応の際、膨大な図書やデータを参照して対応しており、その頻度も多いことから、負担を軽減できないか悩んでいた。また、経験年数によって調査レベルのバラつきが見られることから、スキルの平準化ができないかと考えていた。これらの状況を改善するため、複数の情報を多角的に把握できるよう、GISの活用による業務改善を行った。

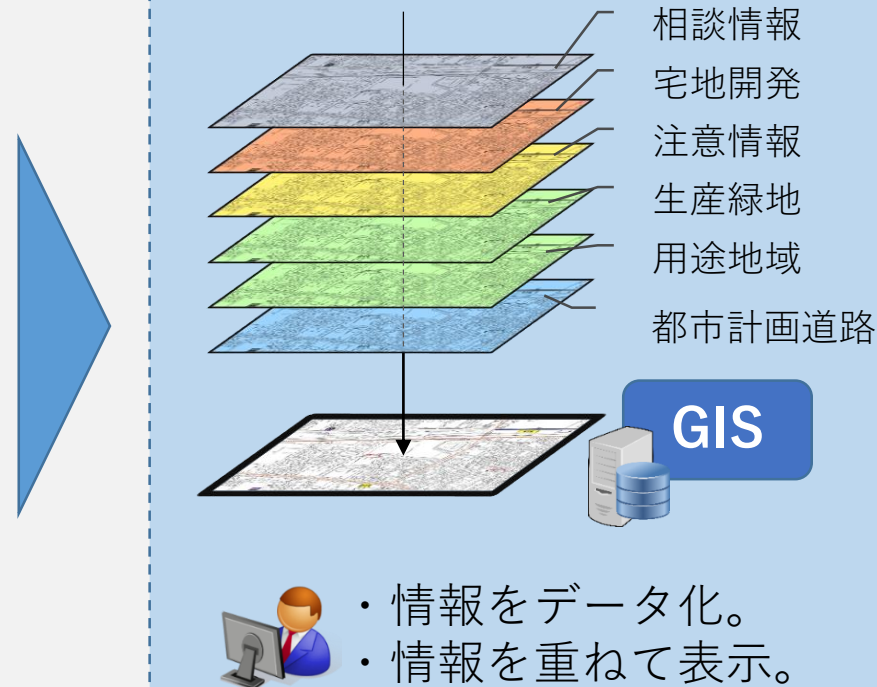
無料GISの活用による業務効率化

GIS（地図情報システム）： 地理情報や付加情報をPC上で作成・管理・検索・分析するシステム。

改善前



改善後



情報の一元化

照会時間の削減

調査漏れ防止

作業レベルの平準化

さらに

情報の関連性が可視化されるため、総合的な検討や、意思決定が可能に。

優秀取組



納付書の訂正は手差し印刷で重ねて解決。

改善前

「小金井市長」を「職務代理人」に訂正する必要が急遽生じた。納付書は、手書きやゴム印で訂正するしかなかった。「小金井市長職務代理人 小金井市副市長 小澤 賢治」と狭いスペースに記入、もしくは押印するのは困難であり、大量に納付書を発行する場合は手間がかかり過ぎる。さらに、ゴム印を作成するための予算が足りなかった。

改善後

通常通り納付書をプリントアウトし、訂正用データを呼び出して、プリンターの手差しトレイにセットしてもう一度印刷すればすぐに訂正が済むようになった。複数枚の納付書がある場合は相当な時間短縮になった。

効果

ゴム印の必要数の調査をした際、納付書用と思われるサイズのゴム印は、職務代理人26個、二重線10個の依頼があった。その後、訂正用Wordデータを周知し、改めて必要数を調査したところ、職務代理人10個、二重線5個に減少した。それに係る費用は、53,840円→21,400円となり、32,440円の削減となった。当初は予算を超えていたが、なんとか予算内に収めることができた。

実施者のコメント ✨

このアイデアが生まれた発端は、職務代理人のゴム印購入のための予算が足りない、という緊急事態からでした。私は他の業務（統計調査事務）で、国が作成したチラシ等を小金井市向けにアレンジする際に、Wordで二重線や斜線、文言を作り、チラシに手差し印刷で重ねる、ということを度々行っていたので、納付書の訂正にもこの方法が活用できるのではないかと考え、実行してみました。その結果、納付書訂正用のゴム印の要求個数を削減することができ、予算内で購入することができて良かったです。

市長が退任?!

職務代理者のゴム印
作らなきゃ!



必要個数を調査...

(全サイズ)	
・職務代理者	33個
・二重線	20個
計	53個

見積り額 ¥74,770 (税抜)

予算ない~
買えない~



よく考えてみよう...

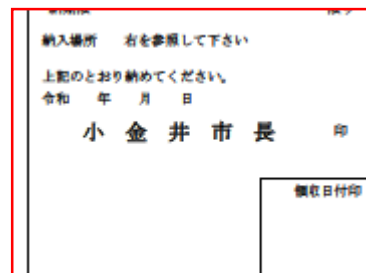
ちよつとずつ
位置を微調整~

=====
小金井市長職務代理者
小金井市副市長 小澤 賢治

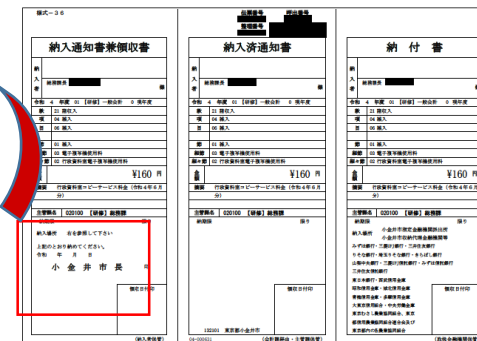
通常通り印刷した
納付書を、プリン
ターの手差しトレ
イにセットして、
左のWordデータ
を重ねて印刷す
ると、簡単に訂正
できる!



サイズ 1 cm × 5 cm の職務代理者印 **26個**と、
サイズ 5 cm の二重線印 **10個**は、
納付書の訂正のためのサイズだ!



ここを訂正しなければならない。



訂正完了!

納入場所 右を参照して下さい
上記のとおり納めてください。
令和 年 月 日
~~小金井市長~~ 印
小金井市長職務代理者
小金井市副市長 小澤 賢治 領収日付印

C-naviで周知して、改めて
ゴム印の必要個数を調査...

1 cm × 5 cm の職務代理者印	26個 → 10個
5 cm の二重線印	10個 → 5個
この2種類に係る費用 (税抜)	53,840円 → 21,400円

32,440円の削減に成功!

予算内におさまった!

よかったー



「真に正規職員が担当すべき業務の精査」と会計年度任用職員との役割分担の試験的見直し

改善前

医療費助成の年度更新業務は、封入封緘等の補助業務は会計年度任用職員(時給制)が担当するが、基本的に正規職員2名で行っている。昨年度の実績では、2名の時間外勤務時間数の合計は、令和3年度8・9月の2か月間で約86時間であった。

今年度は、事務処理体制上の事情により、この業務を正規職員1名で行う必要があったため、会計年度任用職員(時給制)の担当業務を拡大し、また、会計年度任用職員(月給制)にも一部業務を担当してもらい、従来正規職員が担当していた業務を担ってもらう必要があった。

改善後

1 正規職員2名の担当業務を精査し、①真に正規職員が担当すべき業務②会計年度任用職員に任せられる可能性のある業務③行わなくても支障のない業務の3つに分類した。

特に②の範囲をなるべく広くするため、会計年度任用職員が現在担当している業務や過去に担当したことがある業務を精査し、持っているスキル等を確実に把握した。

2 ②の業務の中に判断が必要となる業務が含まれたため、その判断材料を収集するためのコツや視点をまとめ、会計年度任用職員が判断しやすくした。

3 判断が必要な場合に、正規職員への相談を前提せず、なるべく会計年度任用職員自身が判断できるように、分かりやすい基準を設定し、2・3をマニュアル化して配布した。

4 正規職員は、②の業務で会計年度任用職員がどうしても判断できなかった場合に相談にのる以外は、①の「真に正規職員が担当すべき業務」に専念することができ、当初の想定よりも負担を軽減することができた。

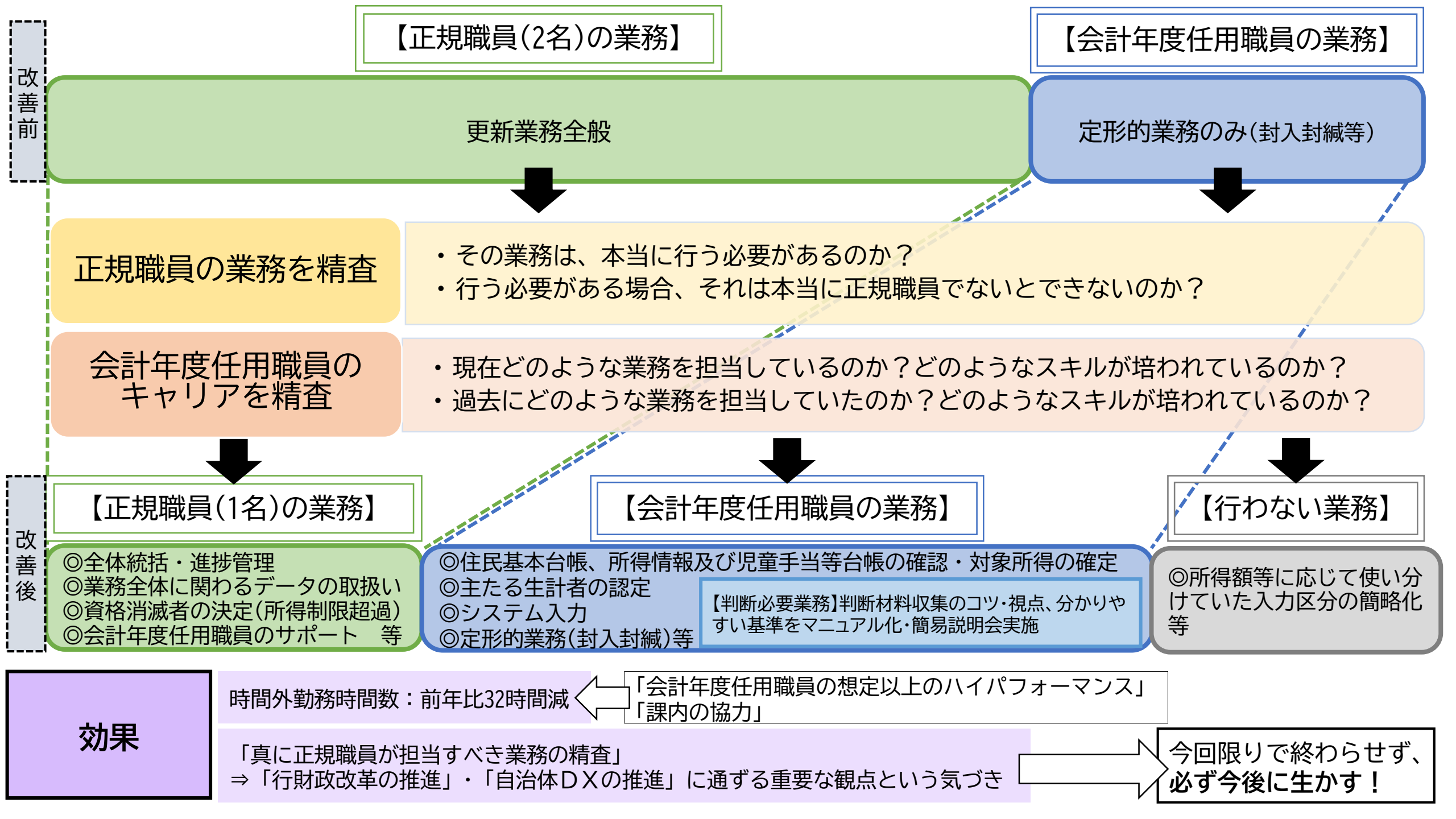
効果

・正規職員の今年8・9月の時間外勤務時間数は、昨年度と同程度の約90時間を見込んでいたが、32時間減の約54時間に抑えることができた。会計年度任用職員が私の想定を上回るパフォーマンスを発揮して大過なく業務を遂行してくれたこと、そして、課内の他の職員の協力があったからこそ実現できた。

・今回の改善の肝となった「真に正規職員が担当すべき業務の精査」は、小金井市行財政改革2025で謳われている「スマート自治体への転換」や自治体DXの推進に通じる重要な観点であるということに、あらためて気づくことができた。現在では、事務処理体制上の事情は解消しているが、今回の貴重な気づきは、今後の業務にしっかり生かしていきたい。

実施者のコメント ✨

スタートは、とても悲観的でした。
しかし、改善後は、貴重な成果が得られました！



CoCoバス再編&20周年PR動画の作成

改善前

今までCoCoバスの周知媒体は、紙もしくはホームページ、Twitter。必要な人が必要な時にのみ、見る又は検索することがほとんどだと思われる。
また、どうしても文字中心になってしまい、実態・実際のCoCoバスのイメージがわくような周知が難しい。

改善後

(PR動画の完成は、3月。よって、作成し公開することのねらいを記載する。)
SNS発信することで、不特定多数の方の目に触れるため、より広い範囲の方がCoCoバスの存在を知り、乗るきっかけとなる。
また、日頃利用している方々にとっては、PR動画を見ることで、より親近感がわき、更なる利用回数の増に繋がる。

効果

(PR動画の完成は、3月。効果については、視聴数や反響等により検証する予定。)
例えば、5路線あるCoCoバスの乗客が1日5人ずつ増えたと想定すると、5路線×5人×運賃180円×365日=1,642,500円の運賃収入アップとなる。

実施者のコメント★

平成30年度から取り組んだCoCoバス再編事業は、コロナの影響で予定どおり進まず事業期間を1年延伸することとなり、予算措置し契約変更を行うこととなった。その際、どうせなら楽しいことをやって課内やCoCoバスに関わる方々との連携を深めつつ、乗客数アップに繋がりたいと考え、PR動画の作成費用を契約変更の見積項目に追加した。
3月には完成し、YouTube配信を予定しているので、是非、市職員はもちろん、多くの市民の方に見ていただけたら嬉しいです。

そうだ！CoCoバス に乗ろう！



課題

- ✓ コロナ禍による利用者減 → 補助金増
- ✓ 再編運行開始… 運賃値上げによる
利用減
- ✓ 新規利用者の開拓

地域・バス事業者・市の協働

再編事業で取り組んできた連携を生かす

皆が乗りたくなるバスをアピール！
CoCoバスに乗ってこんな所に行ける！
多くの人に届ける方法は…？

PR動画作成 YouTube配信

企画・出演も三者連携

- ・自治会の方
- ・地域公共交通会議委員さん
- ・バス事業者
- ・市職員の家族
- ・コンサル事業者のお子さん
- ・こきんちゃん

予告：撮影の様子を
ツイート



CoCoバスの乗り方を実践（新たに導入される割引の受け方）

CoCoバスで行けるスポットの紹介

地域をつなぐバス、地域で乗って育てるバス

利用者数の増加 → 持続可能な運行へ！



獎勵取組



コンサルいらずの子どもワークショップ

改善前

市議会等で子どもの声を聞いて制度設計をしてほしいという意見が多数あるが、市報等でワークショップの参加者を募集してもなかなか参加者が集まらなかったり、広く子どもの声を聞くことができなかった。

改善後

夏休み期間中に子どもが集まる児童館4館に職員が直接出向いて、ワークショップやアンケート調査を実施することで、かしまらない雰囲気の中、多くの率直な声を聞くことができた。

効果

- ・市報等による参加者募集や会場設営等の手間が省略できたことにより業務の効率化を図ることができた。
- ・普段子どもが接している児童館職員に協力してもらうことで、コンサルの支援もいらずに多くの子どもの意見を引き出すことができた。

実施者のコメント ✨

公園と楽習館の指定管理者制度導入に向けた募集資料の作成に当たり、子どもや子育て世代の声を聞くために、直接、職員が児童館に出向き、ワークショップやアンケート調査を実施することで、幅広くかつ効果的に多くの声を聞くことができた。

改善前

広く声を聞く
ことができない



子どもの声を
聞いてほしい！
と言われても…

参加者が
少ない

- 職員負担
- ・参加者の募集
 - ・会場確保
 - ・会場設営

改善後

子どもが集まる
児童館に
行ってみよう！

児童館4館
でのWS

児童館の
子育てひろば
でのアンケート

市HPでの
ロゴフォームを
活用したアンケート

児童館掲示板
での意見募集



令和4年度 CoCoからチャレンジ・こがねい取組一覧表

No.	課名	タイトル	区分				共同実施者数
			サービス	業務効率	コスト	その他	
企画財政部							
1	企画政策課	説明会動画資料における無料A I 読み上げソフトの活用について		○			3
総務部							
2	総務課	ファイル管理表等の提出方法の変更		○			1
3	総務課	Web会議用端末予約におけるルール・予約システムの構築		○			3
4	総務課	納付書の訂正は手差し印刷で重ねて解決。		○	○		3
5	総務課	小金井市後援等名義使用承認事務受付チェック表の作成		○		○	3
6	地域安全課	広報手段の改革	○	○			1
7	管財課	委員会出席者の押印を不要に		○			5
8	管財課	請求漏れ・支出漏れをなくす取組		○			なし
9	管財課	電話交換からの問い合わせ対応	○	○			5
10	管財課	動画による庁舎震災火災避難訓練		○			1
市民部							
環境部							
11	環境政策課	コンサルいらすの子どもワークショップ		○		○	3
福祉保健部							
12	介護福祉課	支払い時期の見える化		○			3
子ども家庭部							
13	子育て支援課	「真に正規職員が担当すべき業務の精査」と会計年度任用職員との役割分担の試験的見直し		○	○		5
都市整備部							
14	まちづくり推進課	無料GISの活用による業務効率化	○	○			なし
15	交通対策課	CoCoバス再編&20周年PR動画の作成			○	○	2
学校教育部							
16	庶務課	係員のスケジュールの共有化		○			4
生涯学習部							
17	生涯学習課	問い合わせ対応事例の共有	○	○			2
行政委員会等							
18	監査委員事務局	監査資料作成時間の軽減について		○			なし